

# 玉葱苗の病害虫対策

## 主な病気

### ◆玉葱灰色腐敗病

【症状】収穫する前に発生し、それが冷蔵中の発生につながる。  
 収穫前には、下から2・3枚目の葉がやや黄変または軟化、下垂します。実際部から下の鱗茎部は赤褐色に変わり、灰色粉状のカビを生じます。被害の著しい時は立ち枯れ症状を呈し、葉は鮮肉色ないし白色に変わり、萎縮または枯死します。軽傷の場合は気温の上昇に伴って病勢は停滞し、玉は肥大を続けますが、正常株より発育は劣ります。

【発生のおそれ】冷蔵中や屋外に放置された被害球に形成された病原菌の胞子が雨や風によって飛散し、生理的に衰えた下位葉の葉鞘部に侵入し、実際部以下を発病させます。被害が大きいのは冷蔵に葉鞘部に感染したり付着した胞子が、吊玉時に玉に侵入して腐敗させます。したがって本病が発生しやすいため、1〜3

### ◆玉葱軟腐病

【症状】立毛中の発生は鱗茎の肥大期から見られはじめ下位葉の葉鞘部が灰白色ないし淡褐色に変わり、後に軟化して葉は倒伏します。軟化は鱗茎部におよび、表層部から軟化して、ついには全鱗片が腐敗消失し、独特の悪臭を放ちます。貯蔵・輸送中にも発生し、玉を押さえると白濁液が切斷部から浸出します。

【発生のおそれ】病原菌は雑草や作物の根圏被害植物残さ上で土壌中に長期間生存し、降雨時に飛沫とともに飛散して葉鞘に達し、傷口や害虫の食害痕から侵入・感染します。5月頃から発生が見られ多雨年に多く、収穫期で雨天に遭えば収穫後の発生が多い。連作地や低湿地などで多発する傾向にあります。

【防ぎ方】排水不良の圃場で発生が多い。よって高畝栽培など圃場の過湿対策をしっかりと行なうようにしましょう。また密植とチッソ多肥による茎葉繁茂を避けましょう。対策を以てしても発生してしまつた場合は、カップ・シン水剤(カスガマイシン・銅水剤)を1000倍で収穫の14日前までに散布します。

### ◆玉葱さび病

【症状】症状としては葉に発生します。はじめ葉の表面に青白い微小斑点を生じ、後に楕円形ないし紡錘形の斑点を多数形成します。斑点の中央には赤褐色円形の小隆起を生じ、その表皮が裂開して橙黄色の粉(夏胞子)が飛散します。この病斑に隣接して、暗褐色ないし黒色で円形ないし楕円形、あるいは不整形の小斑点(冬胞子層)を表皮下に生じます。

【発生のおそれ】病原菌には、ネギ・玉葱・ニンニクを侵す菌、ニラを侵す菌、ラッキョウを侵す菌の3つの型があります。玉葱は一般に本病に対して抵抗を持っているため大発生はしません。冬胞子で越冬し、夏胞子によって二次伝染を繰り返します。

【防ぎ方】薬剤防除ではジマンダイセン水剤を500倍で収穫3日前までに散布。発生初期に防除を徹底することが大切です。

### ◆玉葱黒斑病

【症状】症状としては葉に発生します。はじめに淡褐色、後にややくぼんだ暗褐色で、楕円形ないし紡錘形の3ヶ月前後に成る大型の病斑を形成します。やがて病斑上にはすすのような黒褐色のかびが輪紋状に生じます。病斑の上下は長く帯状で淡褐色に変わりますが、被害の末期になっても全葉に拡大することはありません。病斑部は軟化してその部分から折れやすくなります。

【発生のおそれ】カビ胞子が飛散することによって伝染します。胞子の発芽には降雨や霧が長く続く必要があります。4月中旬以降に多く発生し、収穫期まで漸増します。

【防ぎ方】主に肥料切れで発病が増加します。多発する圃場では高畝栽培など圃場が過湿にならないよう排水管理をしっかりと行ないましょう。防除薬剤としては、ジマンダイセン水剤(600倍、収穫3日前まで)、ロブラル水剤(1000倍、収穫7日前まで)を散布すると良い。

### ◆玉葱萎縮病

【症状】初めに葉の緑がモザイク状で淡黄色に変わり、後に縦長の黄色斑が入り、紡錘形の斑入りなどさまざまな症状を呈します。症状の激しい株では、葉がへん平になり波打つて奇形を呈します。株は萎縮して、地上部の生育は停止し、鱗茎の肥大が悪くなります。また株全体が黄化して葉が細くなり、分けつを生じるものもあります。

【発生のおそれ】症状は春と秋には鮮明であるが、夏と冬には不鮮明となります。

【発生のおそれ】病原はねぎ萎縮ウイルス(OYDV)で、宿主範囲は狭く、スイセン・玉葱・ニラ・ラッキョウ・ネギ・ノビルなどを侵します。玉葱苗圃周辺の保毒ネギ属植物から、モモアカアブラムシやキビクビレアブラムシなど10種類のアブラムシによって伝搬されます。土壌伝染・種子伝染・接触伝染はしません。

【防ぎ方】アブラムシの苗圃への飛来を防ぐため殺虫剤散布を行ないます。

### ◆玉葱乾腐病

【症状】生育の全期間と玉の貯蔵中に発生します。立毛中には、初め葉の片側が全長に、あるいは葉の全部が黄化・萎凋して枯死します。根は褐変して細くなります。鱗茎では、茎盤部と外側の1〜2枚の輪片が褐変し、その外部に白いカビが生じます。軽症のものでは

### ◆玉葱黒斑病

地上部の発育が悪くなり葉は湾曲します。貯蔵球での発病は茎盤部から始まり、茎盤部がまず灰褐色に変わります。ついで鱗片基部から水浸状または乾腐状に腐敗し、次第に全球に及んでついには外皮2〜3枚のみを残して崩壊・消失します。

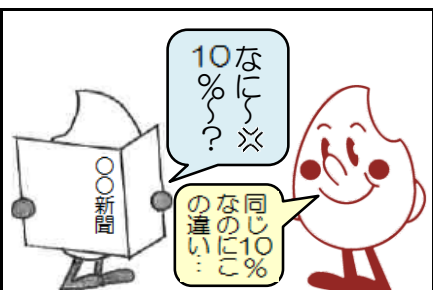
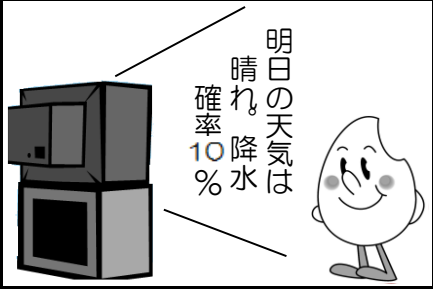
【発生のおそれ】本病は典型的な土壌伝染性病害であり、一度土壌が本病病原菌の汚染を受けると病原菌は容易に駆逐されず、高温期に玉葱を植えれば必ず発病します。したがって病原菌を畑に入れないことが本病防除の第一歩である。本病病原菌の伝染の可能性は次の経路が考えられるので細心の注意を払って消去していくことが肝要である。

①種子、運搬用・耕運用大小農機具、農具、履物堆肥、灌漑水(作物等に給水するための水)など  
 ②強風や大水による汚染土壌の移動による伝染  
 本病の発病適温は26℃〜30℃と高温である。25℃以下では温度が低くなるにしたがい発病までの所要日数が長くなりますが、18℃以上では発病の可能性が大幅に高まります。

【防ぎ方】本病が多発する圃場では連作を避けましょう。土壌消毒剤としては、トリフミン水剤とベンレート水剤が使用できます。トリフミン水剤の希釈倍率は50倍で使用時期および使用回数は定植直前の1回、またベンレート水剤の希釈倍率は20倍で、使用時期および使用回数は移植直前の1回。

みのり君

No.016



玉の貯蔵中に発生します。立毛中には、初め葉の片側が全長に、あるいは葉の全部が黄化・萎凋して枯死します。根は褐変して細くなります。鱗茎では、茎盤部と外側の1〜2枚の輪片が褐変し、その外部に白いカビが生じます。軽症のものでは

地上部の発育が悪くなり葉は湾曲します。貯蔵球での発病は茎盤部から始まり、茎盤部がまず灰褐色に変わります。ついで鱗片基部から水浸状または乾腐状に腐敗し、次第に全球に及んでついには外皮2〜3枚のみを残して崩壊・消失します。

【発生のおそれ】本病は典型的な土壌伝染性病害であり、一度土壌が本病病原菌の汚染を受けると病原菌は容易に駆逐されず、高温期に玉葱を植えれば必ず発病します。したがって病原菌を畑に入れないことが本病防除の第一歩である。本病病原菌の伝染の可能性は次の経路が考えられるので細心の注意を払って消去していくことが肝要である。

①種子、運搬用・耕運用大小農機具、農具、履物堆肥、灌漑水(作物等に給水するための水)など  
 ②強風や大水による汚染土壌の移動による伝染  
 本病の発病適温は26℃〜30℃と高温である。25℃以下では温度が低くなるにしたがい発病までの所要日数が長くなりますが、18℃以上では発病の可能性が大幅に高まります。

【防ぎ方】本病が多発する圃場では連作を避けましょう。土壌消毒剤としては、トリフミン水剤とベンレート水剤が使用できます。トリフミン水剤の希釈倍率は50倍で使用時期および使用回数は定植直前の1回、またベンレート水剤の希釈倍率は20倍で、使用時期および使用回数は移植直前の1回。

### タイムポイントカード入会者募集中!!

ポイントカードは特典がいっぱいです。初回100円の入会料のみで年会費不要。クレジット機能無しで安心。105円のお買い物で1ポイント貯まり、500ポイント毎にレジで500円単位でご利用できます。詳しくはサービスカウンターまでお問い合わせ下さいませ。

### 機械修理専門スタッフ募集中!!

エンジン刈払機や耕運機など機械を直すのが大好きな方を大募集! 年齢・経験は問いません。まずはお気軽に下記までご連絡下さい。  
 【TEL】: 086-955-3411

### タイム・実のりメール会員募集中

time@c-brain.com  
 上記アドレスに空メールを送って下さい。返信メールのアドレスにアクセスして登録を行なって下さい。

